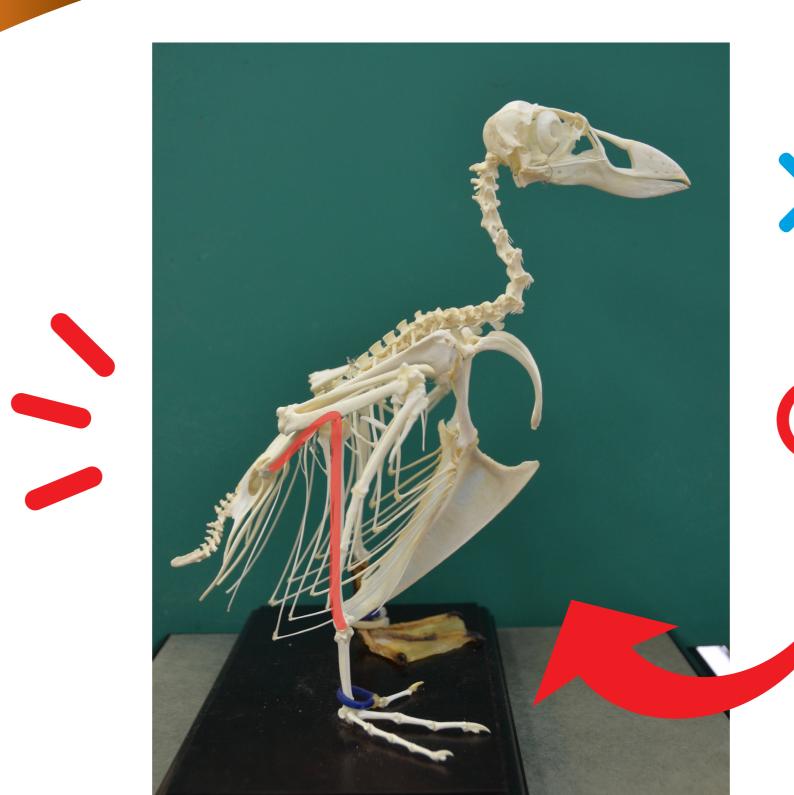




## ほんとは長い?ペンギンの足

ペンギンの骨の付き方





メ足が短い

長い足の骨が 胴体の中に かくれている!!

お腹からつきだしたペンギンの足は短く見えます。でも骨のつき方をよく見ると、実は長い足の骨が胴体の中にかくれていることがわかります。人間でいうと、ひざをまげておしりを下げて歩いているような状態です。ペンギンは、泳ぐときに水の抵抗を受けないよう、体のでっぱりをできるだけ小さくしているのだと考えられます。



歩くことに適した太くて丈夫な足。大きなツメは岩や氷をよじ登るときに役立ちます。 足やフリッパーなどの血管は発達していて、体内で温められた血液が流れる動脈に、 指先で冷やされた血液の流れる静脈がからみついています。冷たい静脈は動脈に温め られて体内に流れこみ、体温を一定に保つのに役立ちます。